

ミッドウイフトーク

助産師だより

ホーム
ページ版
Vol.3

発行 平成25年5月 第14号
(公益社団法人)栃木県看護協会
宇都宮駒生町 3337-1
とちぎ健康の森4階TEL028-625-6141
発行責任者 河野順子

ごあいさつ

助産師職能委員長 寒河江 かよ子

会員の皆様には、ますますご健勝事と心からお慶び申し上げます。
日頃のご協力に深く感謝しております。

栃木県看護協会助産師職能委員会の活動として、新人助産師研修会の開催、助産師の実践能力効果として、日本看護協会が推進する助産師のラダーの推進、地域住民への貢献としてヒューマンフェスタイベントへの参加や、「うまれる」映画上映など積極的に活動しています。

産婦人科医師不足のため、産科病棟の閉鎖が続き、助産師が一般病棟で看護師として、勤務している現状もあり、日本看護協会助産師職能委員会で促進している、助産師の出向システムの推進を、栃木県看護協会でも協議会を開催し、助産師会、医師会、栃木県行政一丸となり積極的に推進できるシステム作りに取り組んでいます。

今後の助産師活動発展のため皆様からの多くのご意見をお待ち致しております。



さくら産院



① はじめに

当院は、大草尚(現理事長)が平成3年に(医1名、助産師2名、看護師3名)でさくら市に開院した産科診療所です。

平成23年に開院20周年を迎え、泉章夫院長が就任したのを機に名称を「さくら産院」とし2年が経ちました。

② 当院の概要

- ・病床数 : 18床 個室LDR:4床
- ・医療スタッフ:常勤産婦人科医 4名, 非常勤産婦人科医 2名
非常勤小児科医 3名
- 助産師 13名, 看護師 11名, 看護助手 4名
- ・平成24年の分娩件数:801件(内C/S 114件)
- ・附属施設:エクササイズスタジオ・託児施設
(保育士 1名, エクササイズインストラクター 1名, 栄養士 1名)



③助産師の業務内容

妊娠期

・助産師外来・妊婦健康診査
栄養指導及び各保健指導・母親学級
分娩期

・分娩介助・フリースタイル・会陰裂傷縫合
・助産師学生実習の受け入れ ・退院指導
産褥期

・産褥体操・母子健診(電話訪問)
・乳房外来・ピーチランド(育児教室)
・さくらっ子クラブ(ベビーマッサージ)

当院独自の助産師卒後研修スケジュールを設け、助産師の育成に力を入れています。

医師・助産師・看護師の業務を分担し、更に医師と助産師が連携・協力する協働システム体制を取っている為、助産師本来の力が発揮出来る様になっています。



④おわりに

当院の最大の利点は診療所ならではの小回りのきく所です。

「今、ママ達がどんなサービスを求めているのか！」アンテナを高く張り私達が提供出来るケアがあれば直ぐに実行に移せる柔軟さが魅力だと思います。

今後、診療所スタッフである私達に必要な事は、全員が同じ目線でより良い医療サービスの提供を心がけ、さくら市という地域に根付き成長し続ける事と考えます。



“私たちの病院ってこんな病院です”

新病院移転 バースセンター開設しました
那須赤十字病院
産科病棟(4階西病棟)

平成24年7月、新病院移転に伴い大田原赤十字病院から那須赤十字病院となりました。地域に根ざした病院「マイタウン・マイホスピタル」を基本理念とし再スタートを切りました。病床数460床、4西病棟一さくらは、個室8床・4人床4部屋の24床にLDR3床を加えた産科病棟と、同病棟内に扉を隔てて個室5床を有するバースセンターを開設しました。病棟内の装飾は、赤ちゃんを迎え入れる気持ちを大切に柔らかく暖かな雰囲気にもまれる壁絵やインテリアを取り入れました。病棟への入退室には、セキュリティ管理された中で、分娩直後からの母児同室としています。勤務体制は産科病棟とバースセンターを1看護単位とし、バースセンター担当助産師は5年目以上、分娩介助件数100件、赤十字看護ラダーⅡを取得したものとしています。

バースセンター開設にあたり、助産師外来・バースセンター外来の充実を図りました。マタニティークラスは再編を行い、3回コースから5回コースに変更しました。フリースタイルを交えた分娩MAJIKAクラスの追加、産後の育児不安の解消、仲間づくりに「赤ちゃん会」の開催などを追加して行っています。7月の開設から12月の半年で18名のバースセンター利用者がいらっしやいました。今後は広報活動をさらに活発に行い、理解を深めていただき利用者の拡大を図りたいと考えています。



こんな活動をしています。



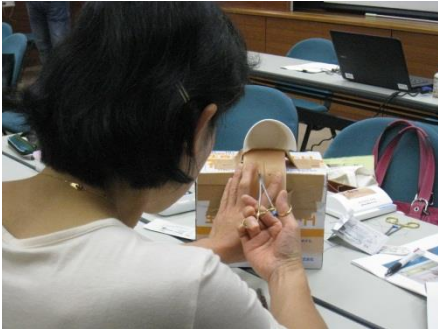
ヒューマンフェスタ H24.9.30

「人権・やさしさ・命の大切さ」をテーマに開催されました。

小さいお子さんを連れた家族が多く来場され、産声と胎児心音に耳を傾けたり、妊婦疑似体験をしました。

助産師の縫合演習 H24.10.25

講師 済生会宇都宮病院産婦人科
診療科長 飯田俊彦様
エチコン営業部 大江伸二様
助産師も自立を目指して！
助産技術を磨きましょう。



新人助産師交流会 H24.12.7

県内の1.2年目の助産師が21名集まり、タッチケアとグループセッションを行い、楽しいひと時を過ごしました。

